

【課題】

センター設置以後、概ね順調に計画を進めている。しかしながら、県内中小企業、特に小規模企業のセミナー参加やフォーラム会員登録が当初想定数を下回っている。

- ①センターの認知度不足。
- ②県内支援機関担当者及び県内中小企業責任者の脱炭素経営に向けた取組意識の向上が課題。



【目的】

- ①センターの認知度向上。
- ②県内支援機関担当者及び県内中小企業責任者の脱炭素経営に向けた取組意識の向上。



静岡県企業脱炭素化支援フォーラム
「カーボンニュートラル最新動向セミナー&展示相談会展示相談会」の開催

- 1. 時期：令和5年（2023年）7月上旬予定
- 2. 場所：ホテルグランヒルズ（JR静岡駅前）
- 3. 対象：（来場者）・県内支援機関支援担当者
・県内中小・小規模企業実務担当者
（出展者）・県内再エネ100%供給業者
*予定・CO2排出量算定クラウドサービス提供事業者等
・県環境部、省エネお助け隊等
- 4. 目的：①センターの認知度向上。
②県内支援機関担当者及び県内中小企業責任者の脱炭素経営に向けた取組意識の向上。

効果的に行うための工夫

- 集客策：①県内支援機関等向けのチラシ配布先（約130先）
②CNアンケート回答企業へチラシ配布（約600社）
③静岡県企業脱炭素化支援フォーラム会員へメール配信（約500先）
④産業財団メールマガジン配信（約2,400先）

- 事後対応：①相談ブース訪問者へのフォローアップ
②専門家派遣制度の活用促進
③参加者アンケート分析による次年度施策反映
④県内支援機関向けアナウンス強化

【成果目標】

- ①セミナー参加者100名程度。相談ブース訪問者5名以上/ブース。
- ②普及啓発セミナー参加者5%以上増/前年比。
- ③脱炭素化経営に向けて、当産業財団専門家派遣制度の活用を促す。



【波及効果】

- ①支援機関から地域密着型の普及啓発セミナーの開催依頼増。
- ②同セミナー参加者増。
- ③センターの脱炭素化経営の支援プラットフォームとしての認知度向上。



【将来の支援目標】

「第4次静岡県地球温暖化対策実行計画」知事あいさつ文では、「産学官金のあらゆる主体の方々と力を合わせ、全県を挙げて脱炭素社会の実現に取り組んでまいります。」としており、センター発足以来強化してきた、ネットワーク構築を更に強化し、脱炭素社会に向けた取組の実行スピードを加速する。



【都道府県の施策との連携・親和性】

「第4次静岡県地球温暖化対策実行計画」の目標達成に向けた工程表には産業・業務分野における徹底した省エネ対策推進として「脱炭素経営啓発」、「脱炭素経営の加速」が挙げられており、本事業の実施は、計画推進の一助となる。